

報告

ねんりんピック 岐阜 2025

第34回 地域文化伝承館 開催

令和7年10月18日(土)～21日(火)の4日間、「第37回全国健康福祉祭ぎふ大会」が開催されました。

老人クラブが主管する「地域文化伝承館」は、岐阜メモリアルセンターを会場に、岐阜県老人クラブ連合会により、18日(土)～21日(火)の4日間行われました。

会場には、全国からねんりんピックに参加している高齢者をはじめ、県内外から幅広い世代の来館者が集い、県内の老人クラブによる展示、実演、体験交流、発表を楽しんでいただきました。



開館式



出展ブース



ほっとスペース (休憩場所)

展示、実演、体験、交流

10市町1地区 14団体の出展団体

出展ブースは、開催期間をととして10市町1地区老連から14団体が参加しました。

地域文化の伝承に携わる、江戸時代から伝わる神社の祭礼に奉納される曳軸の模型展示や、国指定重要無形文化財「真桑人形浄瑠璃」の展示・動かし方の実演、日頃各クラブで取り組んでいる友愛・ふれあい活動において、一人暮らしの高齢者宅等を訪問する際の慰問品であるストラップを製作できる体験、地域の名産品であるタイルでフォ



ストラップ製作体験 (岐阜市)

トフレームやコースターを製作できる体験など幅広い内容で、どのブースも多くの来館者と交流を行う姿が見られました。

報告 **ねんりんピック 岐阜 2025**

菊花製作体験（輪之内町）



フォトフレーム製作体験（多治見市）

パワーあふれたステージ 17 市町 29 団体の発表

出演ステージは、17 市町老連から 29 団体が参加しました。

地域で伝承されている「雅楽」「太鼓」「民踊」が披露され、子供や若い世代も一緒に出演し披露しました。

また、日頃各クラブの活動で取り組んでいる「コーラス」「ダンス」「踊り」「楽器の演奏」などの発表、健康づくりで取り組んでいる「体操」「ダンス」も披露され、会場の参加者といっしょに体を動かしました。



演奏〈楽器〉（飛騨市）

それぞれの演技が終わると、客席から惜しみ無い拍手が送られました。

出演者は、発表のために多くの練習を積み重ね、みんなで練習の成果を披露することができ、たいへん良い思い出になった。今後もみんなで楽しく活動していきたいと感想を伝えていました。



ダンス（大垣市）



雅楽（瑞穂市）



演奏〈大正琴〉（多治見市）



民踊（土岐市）



ミニ音楽劇（岐阜市）



民踊（郡上市）

報告 **ねんりんピック 岐阜 2025**

演奏〈オカリナ〉(可児市)



民踊(中津川市)



フォークダンス(瑞浪市)



民踊(羽島市)

来館者に「カード入れ」
(美濃和紙製)のプレゼント

来館者への記念品は、岐阜県美濃市でつくられてきた「日本三大和紙」のひとつに数えられている「美濃和紙」で、カード入れを製作して配布しました。



女性部の記念品製作



カード入れは各市町村老連の女性部が A4 の和紙を折って製作しました。

和紙は復元力が強く戻ってしまうため、事前に折り目をしっかり付け、折り紙を折るように心を込めて丁寧に折りました。

その後、完成したカード入れを持ち寄り、女性リーダー研修会において袋詰めをしました。

カード入れには、ポケットが四つあり財布などに入れて使っていただけると幸いです。

■次回は埼玉県で開催

21日の閉館式では、西田勝嘉岐阜県老連会長が、「地域文化伝承館での経験や体験を契機に、各老人クラブが活性化して、地域の発展につながることを期待する」と挨拶し、次期開催地の内田まさ子埼玉県老連会長に伝承館旗を引き継ぎ4日間の開催を終えました。



伝承館旗の引き継ぎ

・第38回 全国健康福祉祭 埼玉大会(ねんりんピック彩の国さいたま 2026)

令和8年11月7日(土)～10日(火)

・地域文化伝承館 令和8年11月7日(土)～9日(月) 会場:さいたま市「ソニックシティ」